



全力で歌った 合唱祭

9月28日（金）に合唱祭を実施しました。1学期に曲を選曲し、学級での本格的な練習が始まったのは2学期からで、実質の練習期間は約1か月でした。2年生はその間に修学旅行があり忙しい日々でしたが、少ない練習時間の中で合唱に取り組みました。どの学年もピアノ伴奏や指揮、パート別の練習、全体での練習と段階を踏みながら合唱をつくりあげていきました。音楽の時間や学年での練習時間、昼休みや放課後、校内の色々な教室から歌声が響き、各学年の発表を楽しみに当日を迎えました。

しかし、2年生で午前中のリハーサルや昼休みに体調不良を申し出る生徒が多くなったため、健康面に配慮し、残念ながら2年生の体育館での合唱披露は急遽中止としました。生徒の歌声を楽しみに来校いただいた保護者の方にも、その点をご理解いただき感謝いたします。そのため、2年生は教室で他学年の合唱をリモートで視聴しました。2年生の合唱については、別日に発表の機会を設ける予定ですので、決定後にお知らせいたします。

そのような急な変更の中、1・3年生の実行委員が2年生の分まで仕事を分担し、臨機応変に対応し合唱祭がスタートしました。



トップを飾ったのは1年生です。

緊張しながらも軽やかな足取りでステージにあがり、一心に指揮者を見つめて堂々と歌声を披露しました。男子の中には変声期を迎えた生徒もあり、音程を保つことに苦労しながらも一生懸命さが伝わってきました。



締めくくりは3年生です。

他の学年に比べると曲の難易度が高くなり、それぞれのパートの重なりも複雑でしたが、男声、女声のパートで美しいハーモニーをつくりあげていました。目の表情や、体の動かし方から一生懸命に歌っている様子がよく伝わり、聞く人に感動を与えました。



3年生は、10月13日（金）にブリックホールで行われる、第73回長崎市中学校連合音楽会に出場します。

校内の合唱祭は終わりますが、残り2週間さらに練習を積み、美しいハーモニーに磨きをかけて、長崎市の中学生在が集う大きなステージで堂々と歌ってほしいと思います。

各学年の合唱が終わった後は、【翼をください】を全体合唱で行いました。この日は深堀小学校の6年生も参観にきてもらったため、小学生も一緒に歌いました。

学校で行事を行う最大の目的は、その行事を通じて試行錯誤する過程の中で、級友とつながり、自分自身の達成感、学級としての達成感など、集団の成長を促すためです。1・2年生は、3年生の取組から学ぶことが多くあったと思いますので、次年度も楽しみです。

